

令和7年度事業報告書

自 令和7年4月1日
至 令和8年3月31日

I 奨学金の給付

1. 大学奨学金給付実績

(1) 在籍奨学生数

①令和7年4月1日時点（令和7年3月31日までの退学者は除く）

採用年度別内訳	平成30年度	1名	（給付月額 45,000円）	最大6年間給付
	令和元年度	0名	（給付月額 50,000円）	最大4年間給付
	令和2年度	2名	（給付月額 50,000円）	最大4年間給付
	令和3年度	11名	（給付月額 50,000円）	最大4年間給付
	令和4年度	203名	（給付月額 50,000円）	最大4年間給付
	令和5年度	216名	（給付月額 50,000円）	最大4年間給付
	令和6年度	231名	（給付月額 55,000円）	最大4年間給付
	令和7年度	232名	（給付月額 57,000円）	最大4年間給付
	計	896名		

②令和8年3月31日時点 892名

①との差4名は、給付満了者2名と退学者2名です。

(2) 給付状況

給付回	給付年月日	給付人数	給付金額
第1回	令和7年5月23日(金)	887名	141,336,000円
第2回	令和7年7月25日(金)	886名	141,186,000円
第3回	令和7年10月24日(金)	884名	140,865,000円
第4回	令和8年1月23日(金)	883名	140,715,000円
	令和7年度給付総額		564,102,000円

(3) 在籍奨学生数と給付人数の差異について

①年度当初の在籍奨学生数896名と第1回の給付人数887名の差9名

→6名（男3、女3）が休学、3名（男3、女0）が留年による給付停止です。

②第1回の給付人数887名と第2回の給付人数886名の差1名

→1名（男）が退学による給付打ち切りです。

③第2回の給付人数886名と第3回の給付人数884名の差2名

→1名（女）が退学による給付打ち切り、1名（女）が休学による給付停止です。

④第3回の給付人数884名と第4回の給付人数883名の差1名

→1名（女）が休学による給付停止です。

2. 入学祝い金給付実績

給付日 令和7年5月23日(金)

給付人数 229名、給付総額 22,900,000円

3. 海外留学支援奨学金給付実績

(1) 給付額 (一括給付)

大学学部在籍者 800,000円

大学院修士課程・博士課程1・2年次在籍者 1,200,000円

大学院博士課程3年次以上在籍者 1,500,000円

(2) 奨学生数 18名 (新規18名、継続0名)

内訳 ①大学学部在籍者 12名

②大学院修士課程・博士課程1・2年次在籍者 3名

③大学院博士課程3年次以上在籍者 3名

(3) 給付 ①給付日 令和7年8月29日(金)

②給付人員 18名

③給付総額 17,700,000円

4. 2025年度(第23期生)採用海外留学支援奨学生の募集及び選考

(1) 募集

①募集期間 令和7年5月19日(月)～6月3日(火)

②募集人数 15名程度

(2) 広報活動

本会の大学奨学生制度に比べて、海外留学生支援制度の認知度は必ずしも高いとはいえないことから、以下の各種広報活動を通じ、全国の栃木県出身の大学生にPRを実施しました。

①ホームページ 令和7年3月10日(月)

海外留学支援奨学生募集要項と応募様式の公開

②募集要項一括メール送信 令和7年3月10日(月) 昨年比1か月前倒し

発信先は留学担当部署のメールアドレスを特定できた481大学(昨年度474大学)

③ポスター及び募集要項を発送 令和7年3月14日(金)

発送先大学197校の選定基準は次の通りです。

1)交換留学できる海外の協定校数ランキングにランクインしている大学

2)本会大学奨学生の進学実績大学

3)本会海外留学支援奨学生の採用実績大学

④下野新聞への広告掲載 令和7年3月22日(土)2面記事下半3段 昨年比3週間前倒し

給付型奨学金(海外留学)

栃木県内の高等学校等を卒業された大学生、大学院生を対象に給付型奨学金の海外留学支援奨学生15名を5月に募集します。

●募集期間: 令和7年5月19日(月)～6月3日(火)
●募集: 令和7年6月22日(水)PMの指定する時間
●奨学金書送付式: 令和7年7月8日(火)10:00～12:00
●給付額: 80万円、120万円、150万円の3種
▶詳細は本誌HP(右下のQRコードから)をご参照ください。

公益財団法人 飯塚教育英会

本会の創立者飯塚親氏は株式会社TKC(東証プライム市場:証券コード:9746)の創業者です。
TEL:028-549-2121 E-mail:info@iee.or.jp URL:https://www.iezaka-education.or.jp/

- ⑤下野新聞の情報センサーへ募集告知掲載(無料) 令和7年3月25日(火) 昨年比3週間前倒し
- ⑥独立行政法人日本学生支援機構サイトに募集要項掲載 令和7年3月
- (3) 応募者数
R7年度28名(新規28、継続0) 男8名、女20名。学部生19名、修士6名、博士3名。
参考：R6年度21名(新規18、継続3) R5年度26名(新規23、継続3)
- (4) 選考
 - ①第一次選考(第1回奨学生選考委員会) 令和7年6月18日(水) 14:00~17:50
内容：書類審査 通過者 18名
 - ②第二次選考(第2回奨学生選考委員会) 令和7年6月26日(木) 9:30~15:50
内容 面接及び最終選考会議
面接受験者 18名
採用内定者 18名 内訳：学部生12名、修士課程3名、博士課程3名。
男女別：男4名、女14名。
- (5) 採用承認決議(理事会の決議の省略)
議案「令和7年度海外留学支援奨学生として18名を採用すること。」
理事会の決議があったものとみなされる日 令和7年7月4日(金)

5. 令和8年度(2026年度)第31期生新規採用大学奨学生の募集及び選考

- (1) 募集
 - ①募集期間 令和7年10月6日(月)~10月15日(水)
 - ②募集人数 235名(一般230名、外国人留学生5名)
 - ③出願者数 424名(一般417名、外国人留学生7名) 昨年比57名増(一般+53、外国人+4)
- (2) 広報活動
 - ①ポスター郵送 令和7年5月15日(木)
県内高校等(77校)、盲・聾・特別支援学校(15校)、県内大学(10校)、県内図書館(52館)
県教育委員会、県文書学事課
 - ②栃木県高等学校長会全体会での募集案内説明(資料配付のみ) 令和7年6月23日(月)
 - ③ホームページ
 - 1)小論文の課題「こんな未来を私は生きたい」を公開 令和7年6月27日(金)
 - 2)募集要項を公開 令和7年9月1日(月)
 - 3)大学奨学生募集人数及び給付額正式決定のお知らせ 令和7年10月24日(金)
 - ④高校等訪問活動 延べ走行距離794km 令和7年7月29日(火)~8月7日(木)の7日間
全77校(75高校、佐野日本大学中等教育学校、国立小山工業高等専門学校)へパンフレット配布
 - ⑤下野新聞への広告掲載 令和7年8月23日(土)、9月7日(日)
 - ⑥下野新聞情報センサーへの告知掲載(無料) 令和7年9月23日(火)

給付型奨学金(返還不要)
公益財団法人 飯塚教育英会 令和8年度大学奨学生(第31期)を募集します。
 これまでに大学奨学生を3,233名(30年間)採用
 あなたの「やる気」応援します。 ●来春県内の高校または特別支援学校高等部を卒業する皆さん

●募集期間 令和7年10月6日(月)~10月15日(水) (必着)
 昨年度より2か月早まり10月から募集開始します。

奨学金

募集人数(予定) 一般奨学生225名、外国人留学生5名
給付月額(予定) 57,000円(返還不要)

選考方法 書類(調査書、願書、小論文)と面接
応募方法 詳細は、在学校の係の先生または下記へお問合せください。個人での応募はできません。必ず学校経由で応募してください

■理事長 飯塚 真実 評議員 池田 幸 理事 上岡 利夫 理事 須部 節 理事 若杉 敬明
 ■評議員 松田 元 評議員 宇田 真夫 理事 中村 仁 理事 大塚典代司 理事 永井 博一
 ■評議員 松井 正一 評議員 飯塚 真立 理事 若田 順子 理事 齋藤 宏夫 理事 江藤 隆
 ■評議員 若菜 英樹 評議員 河島 彰 理事 萩原 裕二 理事 日野鈴 静 理事 大森 昭彦

平成7年創立 **公益財団法人 飯塚教育英会** 当育英会の創立者飯塚親氏は株式会社TKC(東証プライム 証券コード:9746)の創業者です。
 〒320-8644 宇都宮市鶴田町1758番地(株)TKC内TEL:028-649-2121 E-mail:itsf@tkc.co.jp URL:https://www.izuka-takeshi-ikuei.or.jp/

給付型奨学金(返還不要)
公益財団法人 飯塚教育英会
令和7年10月6日(月)募集開始
 あなたの「やる気」応援します。 ●来春県内の高校または特別支援学校高等部を卒業する皆さん

●募集期間 令和7年10月6日(月)~10月15日(水) (必着)
 昨年度より2か月早まり10月から募集開始します。

奨学金

募集人数(予定) 一般奨学生...225名 外国人留学生...5名
給付月額(予定) 57,000円(返還不要)

選考方法 書類(調査書、願書、小論文)と面接
応募方法 詳細は、在学校の係の先生または下記へお問合せください。個人での応募はできません。必ず学校経由で応募してください

出願から採用までのスケジュール
 ●願書受付期間 令和7年10月15日(水)必着
 ●第一次選考結果通知 令和7年12月9日(火)Webで通知
 ●第二次選考(面接) 令和7年12月14日(日)、21日(日)いずれも指定した日時
 ●最終結果通知 令和7年12月22日(月)Webで通知
 ●奨学証書授与式 令和8年3月18日(水) 必ず参加
 採用決定者は参加義務があります。

平成7年創立 **公益財団法人 飯塚教育英会** 当育英会の創立者飯塚親氏は株式会社TKC(東証プライム 証券コード:9746)の創業者です。
 〒320-8644 宇都宮市鶴田町1758番地(株)TKC内TEL:028-649-2121 E-mail:itsf@tkc.co.jp URL:https://www.izuka-takeshi-ikuei.or.jp/

(3) 選考

① 小論文審査

- 1) 期間 令和7年10月20日(月)~12月1日(月)
- 2) 課題 「こんな未来を私は生きたい」 字数(790字以上800字以内)、20点満点

② 第一次選考(書類審査) 第3回奨学生選考委員会

- 1) 期日 令和7年12月4日(木)
- 2) 場所 (株)TKC 本社ビル2F会議室
- 3) 第一次合格者 243名(一般237名、外国人留学生6名)

③ 第二次選考(面接) 第4回奨学生選考委員会

- 1) 期日 令和7年12月14日(日)、21日(日)
- 2) 場所 宇都宮東武ホテルグランデ
- 3) 面接受験者 242名(一般236名、外国人留学生6名)
 第一次合格者243名の内、1名は専門学校へ進学のため失格。

4) 面接の内容

高校時代の生徒会活動・部活動、その他の活動歴
 大学でやってみたいこと(専攻分野、その他)
 将来の進路希望または「夢」

④最終選考会議 第5回奨学生選考委員会

- 1)期日 令和7年12月21日(日)
- 2)場所 宇都宮東武ホテルグランデ
- 3)採用内定者 242名(一般236名、外国人留学生6名)
- 4)理事会承認 第5回奨学生選考委員会直後に開催した理事会で採用承認となった。
- 5)承認後失格者 8名(4年制大学への進学先を確保できず。)
- 6)給付対象者 234名(一般228名、外国人留学生6名)

6. 奨学生選考委員会の開催

(1) 第1回

- ①日 時: 令和7年6月18日(水) 14時00分~17時50分
- ②場 所: (株)TKC 栃木本社ビル2F 第一会議室
- ③出席者数: 12名(奨学生選考委員現在数12名)
- ④議 案:
 - 第1号議案 奨学生選考委員長職務代理者の指定の件
委員長萩原伸二氏による職務代理者齋藤宏夫氏の指定(重任)
 - 第2号議案 令和7(2025)年度海外留学支援奨学生第一次選考(書類審査)の件
 - 第3号議案 令和7(2025)年度海外留学支援奨学生第二次選考(面接)の件
 - 第4号議案 令和8(2026)年度大学奨学生募集小論文テーマの件

(2) 第2回

- ①日 時: 令和7年6月26日(木) 9時30分~15時50分
- ②場 所: (株)TKC 本社ビル2F 第一、二、三会議室
- ③出席者数: 12名(奨学生選考委員現在数12名)
- ④議 案:
 - 第1号議案 令和7(2025)年度海外留学支援奨学生第二次選考(面接)の件
 - 第2号議案 令和7(2025)年度海外留学支援奨学生合格判定の件
 - 第3号議案 令和7(2025)年度海外留学支援奨学生奨学証書授与式の件
 - 第4号議案 令和8年度大学奨学生小論文テーマ選定の件
 - 第5号議案 令和8(2026)年度海外留学支援奨学生募集要項案の件

(3) 第3回

- ①日 時: 令和7年12月4日(木) 10時00分~14時40分
- ②場 所: (株)TKC 本社ビル2F 第一会議室
- ③出席者数: 12名(奨学生選考委員現在数12名)
- ④議 案:
 - 第1号議案 令和8(2026)年度採用大学奨学生第一次選考(書類審査)の件
 - 第2号議案 令和8(2026)年度採用大学奨学生第二次選考(面接)の件
 - 第3号議案 令和9(2027)年度採用大学奨学生の応募書類(推薦書)の見直しの件

(4) 第4回

- ①日 時：令和7年12月14日(日) 9時00分～17時00分
21日(日) 9時00分～17時00分
- ②場 所：宇都宮東武ホテルグランデ
- ③出席者数：12月14日 10名 (奨学生選考委員現在数12名)
12月21日 12名 (奨学生選考委員現在数12名)
- ④議 案：第1号議案 令和8(2026)年度大学奨学生第二次選考 (面接)

(5) 第5回

- ①日 時：令和7年12月21日(日) 17時00分～17時30分
- ②場 所：宇都宮東武ホテルグランデ
- ③出席者数：12名 (奨学生選考委員現在数12名)
- ④議 案：第1号議案 令和8(2026)年度大学奨学生最終合格者判定

7. 奨学金の給付に係る関連事業

(1) 令和7年度(第23期生)海外留学支援奨学生奨学証書授与式

- ①期 日：令和7年8月12日(火) 10時00分～12時00分
- ②場 所：株式会社TKC栃木本社 飯塚毅記念館
- ③概 要：1)奨学証書授与式 (奨学生の出席者：18名中渡航済者2名を除く16名)
2)記念写真撮影
3)給付手続き説明
4)DVD『飯塚毅博士の思想と足跡』視聴
5)飯塚毅記念館及び株式会社TKC見学

④奨学証書授与式次第：

- 1)奨学証書授与
- 2)飯塚真規理事長あいさつ
- 3)自己紹介 (奨学生16名)
- 4)来賓祝辞
萩原 伸二 様 (理事兼奨学生選考委員長)
齋藤 宏夫 様 (理事兼奨学生選考委員長職務代理)
宇梶 宏美 様 (奨学生選考委員)
- 5)来賓紹介
日向野 勝 様 (理事兼奨学生選考委員)
若杉 俊明 様 (理事兼奨学生選考委員)



(2) 令和8年度（2026年度）大学奨学生（第31期生）奨学証書授与式

①期 日： 令和8年3月24日(火) 13時00分～15時30分

②場 所： 栃木県教育会館

③概 要：

1)奨学証書授与式

2)記念写真撮影

3)給付手続き説明

4)「飯塚毅博士の思想と足跡」DVD視聴

④出席者： 234名（一般奨学生228、外国人留学生6）

⑤奨学証書授与式次第：

1)奨学証書授与

2)飯塚真規理事長挨拶

3)来賓祝辞

理 事 萩原 伸二 様（兼奨学生選考委員長）

4)来賓紹介

評 議 員 飯塚 真玄 様

理 事 上岡 利夫 様、瀧田 順子 様、刑部 節 様、大塚 美代司 様、日向野 勝 様

選考委員 大川 直邦 様、宇梶 宏美 様、飯塚 晃代 様、山野井 義和 様、丸茂 博 様

5)誓いの言葉



公益財団法人飯塚教育英会 令和8年度大学奨学生 奨学証書授与式

2026年3月24日 栃木県教育会館

(3) ホームページの更新

- ①令和7年4月1日(火) 令和7年度大学奨学生奨学証書授与式の記事が掲載されました。
- ②令和7年5月7日(水) 2026年度 第31期大学奨学生の募集が、昨年度より2か月早まり2025年10月6日(月)から始まります。
- ③令和7年5月27日(火) 30年間の大学奨学生の進学先大学の一覧更新
(8校追加し、全272校)
青森公立大学、東北農林専門職大学、埼玉工業大学、東京科学大学、
日本赤十字看護大学、長野県立大学、金沢工業大学、九州工業大学
- ④令和7年6月13日(金) 役員の更新及び令和6年度財務諸表の掲載
- ⑤令和7年6月27日(金) 令和8年度大学奨学生(外国人留学生含む)募集の小論文課題決定
「こんな未来を私は生きたい」(字数790字以上800字以内)
- ⑥令和7年8月8日(金) 令和7年度育英講演会(講師千葉雅也氏、8/23(土)開催)は好評につき定員に達しましたので、参加申し込みを締め切りました。
- ⑦令和7年8月13日(水) 下野新聞に海外留学支援奨学生の奨学証書授与式の記事が掲載されました。18名を氏名順に留学先大学名を併記掲載。
- ⑧令和7年8月24日(日) 下野新聞に令和7年度育英講演会に関する記事が掲載されました。
- ⑨令和7年9月1日(月) 2026年度 第31期大学奨学生の募集が10月6日(月)から始まります。
- ⑩令和7年9月29日(月) 下野新聞に令和7年度育英講演会の採録記事が掲載されました。
- ⑪令和7年10月24日(金) 令和8年度大学奨学生の採用人数及び給付月額が正式決定されました。
- ⑫令和7年11月13日(木) 令和8年度大学奨学生の書類選考結果通知予定日と面接日のお知らせ
- ⑬令和7年12月22日(月) 令和8年度(2026年度)大学奨学生採用決定者を発表します。
- ⑭令和8年3月11日(水) 令和8年度(2026年度)海外留学支援奨学生の募集要項を掲載。
- ⑮令和8年3月25日(水) 令和8年度(2026年度)大学奨学生奨学証書授与式の下野新聞記事掲載。

II 奨学金の給付を受ける学生の補導

1. 令和7年度育英講演会(第19回)の開催

- (1) 日 時 令和7年8月23日(土) 13時00分～14時50分
- (2) 会 場 宇都宮東武ホテルグランデ 6F 龍田 宇都宮市本町5-12
- (3) 講 師 千葉雅也氏 哲学者・作家、立命館大学大学院教授
- (4) 演 題 『学ぶことと文化について』
- (5) 後 援 栃木県、栃木県教育委員会、栃木県高等学校長会、下野新聞社
- (6) 参加者 232名 奨学生関係 142名(奨学生74名、奨学生の家族68名)
高校関係 18名(校長2名、教頭・教諭等9名・生徒7名)
本会役員 24名(役員OB2名含む)
本会関係者 21名(下野新聞社、常陽銀行、晃南印刷社、ITSなど)
株式会社TKC 27名(社員と家族15、スタッフ12)



令和7年度育英講演会
講師：千葉 雅也氏（哲学者・作家、立命館大学大学院教授）
主題：『学ぶことと文化について』

哲学者・作家 千葉氏が講演
飯塚毅育英会
本県出身の大学生らを支援する飯塚毅育英会は23日、宇都宮市内のホテルで「学ぶことと文化について」と題して講演した。同会奨学生ら約210人が参加した。千葉氏はインターネットの出現以降、スマートフォンや生成AIの普及により、瞬発的に情報や文章を得ようとする志向が強まり「じっくり考えることが難しくなっている」と指摘した。

より高性能になることが予想されるAIは、アシストとして補助的に使うことを推奨。ネットの外側にはAIが学習する既存データにはない情報や歴史が膨大にあるとし、「それらを入力で読み解き、論理を計算することが変化する時代の中で人間として生き続けるためには必要だ」と、基礎教養や思考力を磨く重要性を説いた。

生成AI時代の学びをテーマに講演する千葉氏 23日午後、宇都宮市

【出典：下野新聞 令和7年8月24日（日）掲載 著作物利用許諾済】

2. 機関誌『刮目』第25号の出版

- (1) 出版日 令和8年3月（2,350部）
- (2) 出版目的 奨学生同士が互いに切磋琢磨し、自らの生き方を深く見つめることを通して、人格の陶冶に努める機会を提供するため。
- (3) 内容
 - ①表紙と扉 株田昌彦氏（宇都宮大学准教授）による画『F J』、『方舟』
 - ②巻頭言 飯塚真規理事長
 - ③特別寄稿 栃木県高等学校長会会長、本会役員等、奨学生選考委員
 - ④評議員・理事・奨学生選考委員の異動
 - ⑤令和7年度育英講演会
 - ⑥令和7年度大学奨学生及び海外留学支援奨学生の募集及び採用の概要
 - ⑦新聞記事（TKC 飯塚真規社長新春トップインタビュー、TKC 名誉会長飯塚真玄氏紺綬褒章伝達式）
 - ⑧日々の学生生活に関する随想（大学3年生220名）

Ⅲ その他

1. 理事会の開催

(1) 第1回理事会

- ①日 時：令和7年5月21日(水) 14:00～15:15
- ②場 所：株式会社TKC 栃木本社ビル 2F 会議室 宇都宮市鶴田町 1758 番地
- ③出席者数：理 事 11 名（理事現在数 11 名）
監 事 2 名（監事現在数 2 名）
事務局 3 名（うち 1 名は理事兼務）
- ④議 事：第 1 号議案 令和 6 年度下期理事長及び常務理事の職務状況の報告の件
第 2 号議案 令和 6 年度事業報告書の承認の件
第 3 号議案 令和 6 年度決算報告書の承認の件
第 4 号議案 特定費用準備資金の積立限度額及び取崩計画の承認の件
第 5 号議案 令和 7 年度新規採用大学奨学生入学祝い金の給付額の承認の件
第 6 号議案 令和 7 年度定時評議員会開催の承認の件
第 7 号議案 令和 7 年度第 2 回理事会開催の承認の件
第 8 号議案 評議員選定委員会運営細則改定の件
第 9 号議案 寄附受入に関する規程改定の件
第 10 号議案 特定個人情報取扱規程改定の件
第 11 号議案 休学及び復学者の奨学金給付の件

【報告事項】

- 1) 令和 8 年度大学奨学生の募集及び選考の件
- 2) 令和 7 年度育英講演会の開催の件

(2) 第2回理事会

- ①日 時：令和7年6月12日(木) 17:15～17:20
- ②場 所：宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町 5-12
- ③出席者数：理 事 10 名（理事現在数 11 名）
監 事 2 名（監事現在数 2 名）
事務局 4 名（内 1 名は理事兼務）
- ④議 事：第 1 号議案 理事長の選任の件

(3) 第3回理事会

- ①日 時：令和7年10月23日(木) 14時00分～15時05分
- ②場 所：株式会社TKC 栃木本社ビル 2F 第一会議室
- ③出席者数：理 事 10 名(現在数 11 名)
監 事 2 名(現在数 2 名)
事務局 4 名(うち 1 名は理事兼務)
- ④議 事：第 1 号議案 理事長及び常務理事の職務執行状況報告の件
第 2 号議案 令和 7 年度上半期事業報告の件
第 3 号議案 令和 7 年度中間決算と補正予算の件

- 第4号議案 令和8年度大学奨学生等採用人数及び給付額の件
- 第5号議案 奨学金給付規程改定の件
- 第6号議案 海外留学支援奨学生選考基準等の改定の件
- 第7号議案 特定費用準備資金取扱規程の改定の件

【報告事項】

- ①令和8年度大学奨学生応募状況

(4) 第4回理事会

- ①日 時：令和7年12月21日(日) 17時40分～17時51分
場 所：宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町5-12
- ②出席者数：理 事 10名(現在数11名)
監 事 2名(現在数2名)
事務局 3名(うち理事兼務1名)
奨学生選考委員5名(オブザーバー)
- ③議 事：第1号議案 令和8(2026)年度採用大学奨学生の承認の件
第2号議案 評議員の任期満了に伴う次期評議員候補者の推薦の件及び
令和7年度評議員選定委員会開催の件

(5) 第5回理事会

- ①日 時：令和8年3月10日(火) 14時00分～15時45分
- ②場 所：株式会社TKC 栃木本社ビル2F 第一会議室
- ③出席者数：理 事 10名(現在数11名)
監 事 2名(現在数2名)
事務局 4名(うち1名は理事兼務)
- ④議 事：第1号議案 「令和8(2026)年度事業計画書」承認の件
第2号議案 「令和8(2026)年度収支予算書」承認の件
第3号議案 理事の任期満了に伴う次期理事候補者の推薦の件
第4号議案 奨学生選考委員の任期満了及び辞任に伴う次期奨学生選考委員の
選任の件
第5号議案 会計処理規程の改定の件
第6号議案 会計処理規程細則の新設の件
第7号議案 令和8(2026)年度採用大学奨学生奨学証書授与式の開催の件
第8号議案 海外留学支援奨学生選考基準の改定の件
第9号議案 令和8(2026)年度海外留学支援奨学生の募集及び選考の件

【報告事項】

- 1)令和8年度奨学生選考委員長人事
- 2)令和9(2027)年度採用大学奨学生の応募書類(推薦書)の見直し

(6) 決議の省略

①第1回

- 1)理事会の決議があったものとみなされた日 令和7年7月4日(金)
- 2)理事会の決議があったものとみなされた事項の内容
令和7年度海外留学支援奨学生として18名(新規18名、継続0名)を採用すること。
- 3)議決に加わることができる者(11名)
理事長 飯塚真規
理事 上岡利夫、中村仁、瀧田順子、萩原伸二、刑部節、大塚美代司、齋藤宏夫、日向野勝、若杉俊明、永井伸一
- 4)議決(意見書提出)の結果 11名の理事全員から賛成の意思表示があり可決。

②第2回

- 1)理事会の決議があったものとみなされた日 令和7年12月5日(金)
- 2)理事会の決議があったものとみなされた事項の内容
株式会社TKCの第59期定時株主総会における議決権の行使に当たり、各議案に対して賛成の意思表示をすること。
第1号議案「剰余金の処分の件」 賛成11名、反対0名
第2号議案「取締役1名選任の件」 賛成11名、反対0名
- 3)議決に加わることができる者(11名)
理事長 飯塚真規
理事 上岡利夫、中村仁、瀧田順子、萩原伸二、刑部節、大塚美代司、齋藤宏夫、日向野勝、若杉俊明、永井伸一
- 4)議決(意見書提出)の結果
各議案とも11名の理事全員から賛成の意思表示があり可決。

2. 評議員会の開催

(1) 定時評議員会

- ①日 時：令和7年6月12日(木) 16:00～17:00
 - ②場 所：宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町5-12
 - ③出席者数：評議員 6名(評議員現在数7名)
理事 10名(理事現在数11名)
監事 2名(監事現在数2名)
事務局 4名(内1名は理事兼務)
 - ④議 事：第1号議案 令和6年度事業報告の件
第2号議案 令和6年度決算承認の件
第3号議案 理事(重任3名)の選任の件
第4号議案 監事(重任2名)の選任の件
- 【報告事項】
- 1)令和7年度育英講演会の開催について
 - 2)奨学金給付規程の改定内容について

3. 評議員選定委員会の開催

(1)第1回

- ①日 時：令和8年3月17日(火) 17時15分～17時30分
- ②場 所：宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町5-12
- ③出席者：外部委員2名 富田 哲夫 宇都宮大学監事
吉田 眞樹 栃木県高等学校長会会長、栃木県立栃木高等学校校長
内部委員3名 宇田 貞夫 本会評議員
江連 隆 本会監事
永井 伸一 本会事務局長
- ④議 案：第1号議案 評議員（1名）の任期満了に伴う次期評議員選任の件
若菜英晴氏を重任する。
- ⑤議決結果：全会一致で可決。

4. 監事監査

(1) 第1回 令和6年度業務及び会計に関する監査

- ①日 時：令和7年4月18日(金) 9時30分～14時00分
- ②場 所：株式会社TKC 栃木本社ビル2F 会議室
- ③監査人：監事2名（監事現在数2名）
- ④立会人：事務局職員2名

(2) 第2回 令和7年度上半期（4月～9月）業務及び会計に関する監査

- ①日 時：令和7年10月15日(水) 9時30分～14時00分
- ②場 所：株式会社TKC 栃木本社ビル2F 会議室
- ③監査人：監事2名（監事現在数2名）
- ④立会人：事務局職員3名

以上

令和8年度事業報告書の附属明細書

1. 公益目的事業（奨学金給付事業）の実施状況

(1) 事業の趣旨・目的

学業が優れかつ健全な心身を持ちながらも経済的支援を必要とする栃木県出身の大学生及び大学院生並びに栃木県内の大学に学ぶ外国人留学生に対して資金援助を行い、もって社会に貢献し得る有為な人材を育成することを目的とする。

(2) 受益の機会

本事業は、募集要項を定めて広く周知を行い、学業成績及び経済状況等の要件を満たす者であれば、誰でも応募可能な制度として実施しており、特定の者の利益を目的とするものではなく、不特定多数の者の利益の増進に寄与することを目的としている。

募集に当たっては、当法人ホームページへの掲載のほか、栃木県内の高等学校及び大学等を通じて周知を行い、受益（応募）の機会が広く一般に開かれるよう配慮し、特定の者に偏ることのないようにしている。

また、奨学生の選考に当たっては、学識経験者等で構成される奨学生選考委員会において、学業成績、人物、経済状況等を総合的に勘案し、公平かつ適正に審査を行っている。

(3) 受益者の義務・受益の条件

奨学金の給付を受ける者は、当法人が定める募集要項及び誓約書の内容を遵守することを条件とする。具体的には、在学状況及び成績に関する報告、学業及び研究の進捗状況の報告等を所定の期日までに行うものとし、正当な理由なくこれを怠った場合には、奨学金の給付を停止又は廃止することがある。

なお、奨学金は返還を要しない給付型奨学金であり、特定の就労義務等、事業の趣旨・目的に照らして合理性を欠く義務は課していないことから、原則として受益者に過度な負担を課すものではない。

(4) 事業の合目的性の確保の取組

本事業の実施に当たっては、奨学生選考委員会を設置し、奨学生の選考を行うとともに、理事会の承認を経て事業を実施している。

また、事業の実施状況については、定期的に事業報告書として取りまとめ、理事会及び評議員会に報告するほか、当法人ホームページ等を通じて情報公開を行っている。

これらの取組により、事業の公益目的との整合性及び透明性を確保している。

(5) 奨学金の財源

基本財産の運用益等により安定的に確保されており、給付を約束した内容に相応する財源が確保されている。

2. 運営体制の充実を図るための取組

(1) 外部理事・監事の選任について

いずれも、本会との直接の利害関係がない有識者を定款の定めにより選任している。

(2) 評議員の選任及び解任方法について

①理事等からの実質的な影響力行使を排除した評議員選定委員会を設けることを定款に定めている。

(評議員の選任及び解任)

第 11 条 評議員の選任及び解任は、評議員選定委員会において行う。

2 評議員選定委員会は、評議員 1 人、監事 1 人、事務局員 1 人、次項の定めに基づいて選任された外部委員 2 人の合計 5 人で構成する。

3 評議員選定委員会の外部委員は、次のいずれにも該当しない者を理事会において選任する。

(1) この法人又は関連団体(主要な取引先及び重要な利害関係を有する団体も含む。以下同じ。)の業務を執行する者又は使用人

(2) 過去に前号に規定する者となったことがある者

(3) 第 1 号又は第 2 号に該当する者の配偶者、3 親等内の親族、使用人(過去に使用人となった者も含む。)

4 評議員選定委員会に提出する評議員候補者は、理事会又は評議員会がそれぞれ推薦することができる。評議員選定委員会の運営についての細則は、理事会において定める。

5 評議員選定委員会に評議員候補者を推薦する場合には、次に掲げる事項のほか、当該候補者を評議員として適任と判断した理由を委員に説明しなければならない。

(1) 当該候補者の経歴

(2) 当該候補者を候補者とした理由

(3) 当該候補者とこの法人及び役員等(理事、監事及び評議員)との関係

(4) 当該候補者の兼職状況

6 評議員選定委員会の決議は、委員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。ただし、外部委員の 1 人以上が出席し、かつ、外部委員の 1 人以上が賛成することを要する。

7 項以下省略

② ①の条項は変更することができないことを定款に定めている。

(定款の変更)

第 47 条 この定款は、評議員会の決議によって変更することができる。ただし、第 3 条、第 4 条及び第 11 条第 1 項から第 9 項までの規定はこれを変更することができない。

以上